

# 倫理委員会（議事概要）

国立病院機構 東近江総合医療センター

日時・場所	令和2年12月7日（月） 17:45～18:20 きらめきA
構 成 員	（委員長） 目片副院長 （委員） 内科診療部長、外科診療部長、石河産婦人科医長、 薬剤部長、看護部長、事務部長、企画課長 （外部委員） リモート参加 山 びわこ学院大学 准教 古川 ふるかわ社労士事務所 代表 藤澤 浄光寺 住職 （オブザーバー） 院長 （事務局・書記） 管理課長
議 事 概 要	
<p>（1）申請課題について</p> <p>①2-21申請者：福田 志穂（南7病棟看護師）          課 題 名：口腔内の汚染が著しい呼吸器疾患の患者に対する口腔ケアの質の向上に向けて（10月12日開催倫理委員会－継続審議）          概 要：呼吸器疾患があり、自力で口腔ケアを行うことが出来ない患者を選定後、研究に同意を得られた患者を対象に、3種類の口腔ケアを各3日間行い、口腔内の汚染の除去や保湿の維持に効果的な口腔ケア剤を選定するための比較検証を行うもの。          審査判定：承認          （意 見）・症例登録期間を2021年1月末迄としているが、2021年2月末とした方が、症例が集まるのではないか。→ 2021年2月末迄とする。</p> <p>②2-25申請者：山 根 あゆみ（栄養士）          課 題 名：NSTにおけるリフィーディング症候群高リスク患者への介入と今後の課題（11月9日開催倫理委員会－継続審議）          概 要：2015年4月から2020年7月までの当院入院患者のうち、スクリーニングシートからリフィーディング症候群のリスクが高いと判断した患者について栄養サポートチーム介入後の投与栄養量や電解質の推移などから患者の抽出方法や栄養管理方法について検討するもの。          審査判定：承認          （意 見）・前回の指摘部分が修正されており問題はない。</p> <p>③2-25申請者：山 根 あゆみ（栄養士）          課 題 名：高齢者における水分管理からみたNST活動のピットフォール（11月9日開催倫理委員会－継続審議）          概 要：2019年12月から2020年6月迄の当院入院患者のうち、NSTが介入し水分摂取が問題となった症例について、栄養摂取状況について検討するもの。          審査判定：承認          （意 見）・前回の指摘部分が修正されており問題はない。</p>	

④2-27申請者：福岡 美紀（薬剤師）

課題名：病院薬剤師と保険薬局薬剤師の連携～術前休止薬に関する医療機関入院支援センターと地域保険薬局との連携のための情報共有方法に関する研究  
概要：手術入院予定患者で、事前に入院支援センターにて薬剤師面談を行った患者を対象とし、地域の保険薬局と連携して術前に中止が必要な薬の管理と指導を行うためのフロー及びツールを作成し、評価・検討するもの。

審査判定：承認

（意見）・薬に関しては、情報共有が出来ていないのが現状。

- ・当院の地域ではお薬手帳がそれほど有効に機能していないため、情報共有を進めていくことは有意義である。
- ・被験者の理解と自発的同意を得る方法で、アンケートの返信を以って同意したものとみなすという文言を削除すること。

⑤2-28申請者：坂田 瑞稀（糖尿病・内分泌内科医師）

課題名：当院の糖尿病外来診療のコロナ禍による影響

概要：2019年4月から2020年9月までに継続的に当院糖尿病・内分泌内科外来受診歴のある患者を対象とし、2回以上血液検査及び外来受診歴のある患者を抽出し分析するもの。

審査判定：承認

（意見）・「コロナ禍による」を「Covid-19」とすること。

- ・同一人物で、Covid-19の影響による生活様式が変化した事での糖尿病の進行度を比較するものである。

⑥2-29申請者：寺田 好孝（外科医長）

課題名：新規マイクロ波エネルギー装置Acrosurg Revoの早期使用経験

概要：2020年6月と2020年9月に当院において、腹腔鏡手術にてAcrosurg Revoを施行した2症例を対象に、臨床的背景や治療経過について後方視的に検討するもの。

審査判定：承認

（意見）・対象者から同意書は得ており、内容的に特に問題はない。

⑦2-30申請者：寺田 好孝（外科医長）

課題名：ソマトスタチン受容体シンチグラフィにて膵神経内分泌腫瘍と術前診断した腎癌膵転移の1例

概要：2020年7月に当院において、ソマトスタチン受容体シンチグラフィを用いて膵神経内分泌腫瘍と術前診断し、膵体尾部切除術を施行した1症例を対象に臨床的背景や治療経過について後方視的に検討するもの。

審査判定：承認

（意見）・内容的には問題はなく、対象者への説明も終わり同意は得ているが、同意書を取得してから研究を開始すること。

(2) その他

次回開催日について

令和3年1月12日（火）受託研究審査委員会終了後

以 上

